



河内小だより



令和元年5月7日（金）第2号

三次市立河内小学校 校長 江崎 繁

“やる気スイッチ”と主体性

先日「今年の夏の気温は例年より高めになり、梅雨も早めに訪れると」というニュースが流れていましたが、GW中は肌寒い朝もあり、まだまだ寒暖の差の大きな日が続いています。

さて、「やる気スイッチ」という言葉をよく聞きます。（学習塾のCMなど）「さあ、やる気スイッチを入れてがんばって！」と子どもに声をかけることもあります。この「やる気スイッチがどこにあるのか？」というコラムを先日拝見する機会がありました。

日本大学の脳医学の教授によると「やる気スイッチは確かにある！」そうです。「自己報酬神経群」といい、自分がやりたいという本能を生み出す部位が脳にあるらしいのです。その名前のとおり、自分へのご褒美が与えられることで機能するそうで、脳が一番喜びご褒美とは「自分がやると決めたことを達成する」ことだそうです。



しかしこの部位は、人からやりなさいと指示されたことをしている時や強制されて嫌々している時にはほとんど動きません。自己報酬神経群が働かないのです。この部位をうまく働かせるためには、まず自分から「やってみよう!」という意識が必要です。自分が主体的に取り組んでいることには自己報酬神経群がしっかりと働くので、脳の機能がうまく引き出され、効率も良く、楽しい気分で行き始めます。

また教える側が「ああしろこうしろ」と指示をし過ぎるのは、良かれと思ってしたことが逆効果になることもあります。指示されることが多くなると、人間は「自分を守りたい」という本能が働き、注意されないことばかりを考えるようになり、「自分でやりたい」という本能が機能しないそうです。これは、私自身も、これまでの担任経験を振り返るととても耳の痛い話になり、反省することが多いです。

「自分のやる気スイッチ」を入れるための第一歩は「これは面白そうだ！」と脳にレッテルを貼らせることだそうです。面白いと感じれば脳は深く考えるのでますます面白くなります。大切なことは、自分が取り組むことに対して興味を持ち、好きになることです。それがきっかけとなって、集中力や意欲がどんどん活性化されていきます。つまり物事に取り組む時には、人から言われるのではなく自分からやろうと心がけていると、自己報酬神経群が活性化して高い意欲を得られることとなります。加えて、自己報酬神経群が一番活性化するのは、「ご褒美を得られた時」ではなく、「ご褒美をもらえそうだという期待がある時」だそうです。つまり、達成できそうな時に脳はフル回転しますが、達成できたと思うと急に脳は働きを止めてしまうらしいのです。

先日のお話朝会で「挑む」ことの話をしました。「挑む」ためには目標が大切です。少しがんばればできそうな小さな目標を設定し、それを一つずつ達成することで自信がつき、さらに次の「挑む」意欲につながります。その「達成感」の積み重ねが、脳が喜び自分へのご褒美となり、次の行動を促す原動力にもなります。少し難しい話になってしまいましたが、本校の教育目標でもある「主体的な子供の育成」は、この脳の仕組みをうまく活用して、これからの変化の激しい社会を生きるための頭脳を手に入れてくれることにもつながっていると感じています。



4月はたくさんの行事が行われました！

子ども読書の日 ～読み語りボランティア～

4月23日（金）は「こども読書の日」でした。昨年度はコロナ禍の影響で実施できませんでしたが、今年度は感染症に留意しながら地域の読み語りボランティアの臺さんと岩見さんに、毎月、読み語りに来ていただきます。多目的スペースで開会式をした後、各教室に分かれて読み語りを聞きました。どの子ども目を輝かせたり、微笑んだりして読書の世界に浸っていました。今年は「読書貯金」の取組も始め「たくさん読んだ」という達成感をもちながら読書活動を推進していきます。ご家庭でも読書を推奨していただけるとうれしいです。



自分の命は自分で守る ～交通安全教室～

4月22日（木）に、子供たちが交通ルールを守り、事故のない安全な行動を身につけるための交通安全教室を行いました。当日は、三次警察署の方、三次交通安全協会の皆様、交通安全協会河内支部指導員の皆様、河内地区子ども見守り隊の皆様他にご協力いただき「自転車の安全な乗り方」を中心にした練習を行いました。実際に校庭に設定したコースを一人一人が自転車に乗って練習しました。それぞれのポイントで指導者の方が丁寧にアドバイスをしてくださり、子供たちの交通ルールを守った乗り方が身につけてきました。また、ヘルメットの着用も定着してきました。この日学習したことが日常の生活に活かされ、「自分の命は自分で守る」を心掛けてほしいです。自転車持参等でお世話になった保護者・ご家族の皆様、ご協力ありがとうございました。



ご参加ありがとうございました。 ～参観日・学級懇談会・PTA総会～

4月23日（金）に、今年度初めての参観日を行いました。それぞれ進級して初めての授業参観に、どの学年の子供たちも緊張していた様子でした。1年生は初めての授業参観でしたが、保護者の方がんばる姿を見てもらおうと背筋ピン！でがんばっていました。2年生は得意の音読を披露してくれました。3・4年生は、導入されたタブレットを思考ツールとして活用する学習を見ていただきました。ICTの授業参観は初めてだったのではないのでしょうか。5・6年生はテーマをもとに連想し、楽しみながら子どもたち思考を促す学習でした。見ているこちら「う～ん？」と頭を悩ませる知的好奇心いっぱいの授業でした。その後の学級懇談会、PTA総会にも、平日にもかかわらず保護者の方にご参加いただき、学校の方針、PTA活動についてご理解頂きました。保護者の皆様、今年度も引き続きご支援の程、よろしくお願いたします。



遠足は中止となりましたが・・・ ～1年生歓迎レク～

4月6日に入学した1年生ですが、これまで1か月、元気に学校に通ってきてくれてうれしいです。その1年生の入学を祝って28日に「春の遠足」を行う予定でしたが、当日はあいにくの雨。残念ながら遠足は中止になってしまいました。その代替えとして、縦割り班でお弁当を食べた後、児童会主催の「1年生歓迎レクリエーション」を行いました。この日に向けて児童会執行部を中心に、5・6年生が協力して考えたレクで、楽しい時を過ごしました。「だるまさんが〇〇した」や「鬼ごっこ」などでひとしきり遊んだ後、1年生へのプレゼント渡しをしました。5・6年生が心を込めて作ったプレゼントを1年生は照れながら、うれしそうに受け取っていました。遠足には行けませんが、全校で楽しいひと時を過ごしました。企画してくれた児童会執行部のみなさん、ご苦労様でした。本行事に係り、ご心配を頂いた地域の皆様・関係各位にお礼を申し上げますとともに、お弁当をはじめ準備をくださった保護者の方に感謝でいっぱいです。ありがとうございました。



お弁当は、縦割り班ごとにホールや図書室で食べました。どの子のお弁当も愛情いっぱいでした。保護者の皆様、ありがとうございました。



児童会執行部さんが企画してくれたレクを行いました。全校での「だるまさんが〇〇した」「鬼ごっこ」は大盛り上がりでした！



最後の「プレゼント渡し」では、風船くす玉を割りました。大きな音に少しびっくりの1年生でした。折り紙で作ったしおりなど、心のこもったプレゼントでした。

キャリア教育の充実を中核としたカリキュラム開発事業

本校は今年度、広島県教育委員会より「キャリア教育の充実を中核としたカリキュラム開発事業」の指定を受け、三次中学校区3校（河内小・三次小・三次中）で9年間の育ちを見据えたキャリア発達（社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現していく過程）のための取組を行っていきます。そこで重視されるのは子どもたちと地域の方・産業界との協働活動です。

5・6年生は、4月8日と30日に本校の特色である「平和菊の栽培活動」として、地域の菊栽培農家の坂居さんのご指導の下「菊の挿し木・定植作業」を行いました。昨年度の5・6年生が残してくれた菊を使い、挿し木をして育てた苗を畑に植えました。また、4月15日には、三次中学校区で共通の教材としている地域の山「比熊山」の歴史などの話を、みよし観光まちづくり機構の藤井さん、三次ふれあい会館の西川館長さんから聞きました。地域の方に学ぶことで、キャリア教育が目指す「自らの力で生き方を選択していくために必要な能力や態度」「自己の確立に向けて、社会とかわりながら生きようとする資質」の育成を目指していきたいと思えます。



新年度、はりきる姿がたのしいです!

新年度となり1か月が経ちました。6年生が卒業し、新6年生が様々な場面でリーダーとしてがんばる姿が見られます。その他の学年もそれぞれ新しい学年で張り切る姿が見られ、新年度、よいスタートが切れています。たのしいです。



初めて代表委員会に参加した1年生。そばで6年生がずっと気にかけてあげていました。



放送委員となった4年生。放送五分前には放送室にきて、原稿を読む練習をしています。

新しくきた先生に、ワクワク・ドキドキ!

河内小学校の学校職員は常勤で6名ですが、その他、いろいろな先生に1年間ご指導いただきます。まず、理科と外国語指導に山根留美先生(週2日)、ALT(外国語指導助手)としてジャミラ先生(カナダから来られています)に外国語を教えてください。様々な先生から、いろいろなことを教えていただき、子供たちの学習意欲がますます高まることでしょう。さて、どんな学習をしてくださるのでしょうか。楽しみです!



~たくさん中国新聞にたくさん掲載していただきました!~

【中国新聞 文化ひろば「こども俳句」】

- 太陽の光できらめく 霜の花 (6年 松原 於都くん) 4/1版
- はるがきた きもちがいいな さあうたおう (2年 田上 瑛一郎くん) 4/8版
- 校庭の草花がさき にぎやかだ (6年 藤川 暖生くん) 4/15版
- とおちゃんと たけのこほりに 山の中 (3年 沖盛 亮太くん) 4/22版
- ぱっとさく いろんな花の つぼみがね (3年 余平 望さん) 4/22版

【中国新聞 短歌・俳句のコーナー】

- 短歌: 6年生 リーダー勤め 無事終了 バトンタッチで リーダー 受け継ぐ (5年 山下 かのんさん) 4/9版

~ 5月の予定 ~

6日(木)	街頭指導	16日(日)	春の環境整備・プール掃除
9日(日)	県北陸上競技交流大会 (8:30~ みよし運動公園)	17日(月)	オリンピック聖火リレー
10日(月)	5・6年田植え	20日(木)	読み語り朝会
13日(木)	5・6年比叡山登山(予定)	27日(木)	全国学力 ・学習状況調査

